

1月

月間指導計画

2歳児



保育目標		正月遊びやごっこ遊びを、友だちや保育士と楽しむ。 生活リズムを整え、冬の感染症を予防しながら元気に過ごす。			
子どもの姿		気の合う友だちと会話をしながら、ごっこ遊びを楽しんでいる。			
年間区別		ねらい	環境・構成	予想される子どもの活動	配慮事項
養護	生命	手洗いの歌に親しみを持ちながら、ていねいに手を洗おうとする。	手洗いの歌を朝の会などに取り入れ、歌いながら手を動かして、洗い方を知ることが出来るようにする。	手洗いの歌を歌いながら、手を洗おうとする。	歌に夢中になり、水を出しっぱなしにしている事もあるので、その都度見守る。
	情緒	ゆったりとした雰囲気落ち着いて午睡をする。	静かなオルゴールなどの曲を流したりして、落ち着いた雰囲気を作る。	不安な気持ちから、なかなか入眠できない子もいる。	休み明けで寝つけない子もいるので、優しく体をなでたりして、安心して入眠できるようにする。
教育	健康	トイレットペーパーの適切な長さを知らうとする。	トイレットペーパーホルダーの横に、適切な長さを知らせるリボンを吊るしておく。	リボンを見ながら、適切な長さでトイレットペーパーをおうとする。	リボンのことを朝の会で伝え、使い方を知る機会を作る。
	人間関係	正月遊びやごっこ遊びを友だちや保育士と楽しむ。	こまや、福笑いなど簡単な正月遊びを用意しておく。	出来上がった福笑いの顔を見て笑い合ったりして、友だちや保育士との関わりを楽しんでいる。	イメージを共有しながら遊べるよう、良い所を認めたり、子ども同士のやりとりを仲立ちする。
	環境	こま遊びを通して正月の遊びを知る。	様々なこまを用意し、手作りのものも準備しておく。	保育士が回している様子を見て、自分でもやってみようとする。	こまの取り扱いに十分注意し、安全にこま遊びができるようにする。
	言語	長い絵本を読むことを楽しみ、内容に関心を持つ。	子どもたちの興味に合わせた内容の絵本を選ぶ。	ページ数の多い絵本にも集中して聞き、内容に親しみを持っている。	集中して絵本の世界に入り込むことが出来るよう、読む場所や時間など配慮する。
	表現	こまに色付けをして、自分だけのこま作りを楽しむ。	手作りのこまを用意しておく。 回すと模様が見え方が変わることを、見本を準備して知らせる。	保育士の見本を真似して、こまに色付けをしようとする。	出来たこまで遊んだ後は持ち帰り、家庭でも正月遊びを楽しめるようにする。
食育		満足感を持って食事を食べられるようにする。	ひとりひとりの食欲や体調に応じて、盛り付ける量を調整する。	おかわりを沢山したがる子もいる。	おかわりをする事に対する満足感が得られるよう、最初から小盛りしておくなど個別で対応する。
健康・安全		無理なく生活リズムを整えていながら、睡眠不足など免疫力低下に繋がらないよう配慮し、冬の感染症を予防する。			
保護者支援		こま作りを通して家庭でも正月遊びに触れられる機会を作る。			